



苓北町議会だより

きずな

町木「ツバキ」

96

2016年1月21日発行
(平成28年)

●あなたと議会のかけ橋に



式典に華を添えた
新生苓北中学校3年生の合唱

町花「はまゆう」



【主な内容】

- 議長挨拶 2
- 定例会 3～6
- 一般質問 7～12
- 傍聴記 13

※として保存しました。

議会の主な動き

平成27年10月～平成28年1月

10月 27日(火) 議員研修会(益城文化会館ホール) 28日(水) 議員研修 御船町	11月 29日(日) 関東ふるさと苓北会 30日(月) 苓北交番連絡協議会
2日(月) 振興計画審議会 4日(水) 議会活性化等検討特別委員会 5日(木) 総務常任委員会学校視察 ～6日(金)	2日(水) 天草広域連合議会定例会 10日(木) 第6回苓北町議会定例会 ～11日(金)
11月 9日(月) 天草地域の国県道路整備促進にかかる要望活動(県庁) 11日(水) 第59回町村議会議長大会(NHKホール) 19日(木) 議会広報クリニック(自治会館) 20日(金) 都市再生評議員会 天草広域連合議会運営委員会 27日(金) 議会運営委員会 議会活性化等検討特別委員会	12月 15日(火) 虐待防止対策協議会 18日(金) 議会活性化等検討特別委員会 21日(月) 都市再生評議員会 20日(水) 県議長会 常任委員長・議会運営 委員長研修会 グランメッセ熊本 1月 21日(木) 平成27年度「儲けようネットワーク パート13」賀詞交換会 29日(金) 第7回苓北町議会臨時会(予定)

議会広報特別委員会 12月11日・14日・18日・25日・28日・1月7日・15日

議事録は

『苓北町役場ホームページ』

<http://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/>
で閲覧できます。

きずな・議会に対する
ご意見をお寄せください。

連絡先：議会事務局 ☎35-1111

次の定例会は**3月**です。

皆様の傍聴をお待ちしております。

(12月定例会の傍聴者は男性47人、女性16人、計63人でした。) 臨時会は不定期に開かれます。



関東ふるさと苓北会
11月29日(日)東京霞ヶ
関ビルで、会員など約2
百人が参加され第20回総
会が盛大に開催された。
町からは、田嶋町長、
錦戸副議長他5人が参加
し町の現況報告を行った。
今回は、20周年記念総
会で、これまでに功績の
あった方々に表彰、記念
品贈呈が行われた。
またスローガン「好き
です苓北」が採択され、
会員皆様のふるさと苓北
を思う気持ちをなご一層
深められた。
懇親会は、還暦、喜寿
のお祝い、福引きが実施
され親睦と交流を深めた。

議会広報特別委員会

地球温暖化という言葉は
何時頃から出たのでしょうか。難しい事は分かりませ
んが、私たちも今までの生
活様式を考え直すべきなの
でしょうか。
苓北町は、ご承知の様に
昨年のゲリラ豪雨で、河川
の氾濫による住宅地への床
上浸水、農地の流失。住家
の下のがけ崩れなど未曾有
の被害が発生しました。
今、町は、これらの災害
復旧に全力で取り組んでお
られます。一刻も早い復旧
を願うものです。
私たち議会だより「きず
な」は今後も、議会の活動
状況を出来るだけ詳しく町
民の皆様へお伝えして参り
ます。
一月下旬から二月上旬は
一年で一番寒い時期だと言
われています。ますます寒
くなります。どうぞお身体
ご自愛ください。

編集後記

新年に寄せて

明けましておめでとうございます。
皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。
昨年、T P P（環太平洋連携協定）は大筋合意したものの、国会決議の重要5項目は守られませんでした。今後は十分な対策を講ずるということですが、どうでしょうか。確かに、一部の大農家等にとっては、結果は良としても、これまで農村社会を支えてきた大多数の農業者はどうなるのでしょうか。農業に希望を見出し頑張っている若い農業者を見る時、農家が安心して経営に取り組めるような「最終的T P Pの結末」を強く期待したいと願っています。
更に今年は、選挙権の引き下げがあり、今夏の参院選から「18歳選挙権」が適用されます。今年の新成人は121万人といわれていますが、「19歳と18歳」を加えたら、どのくらいの新たな選挙権者になるのでしょうか。ただ、20歳代の投票率は、全年代で最も低いと言われています。最初の選挙でぜひ投票の習慣を身につけてほしいものです。また、主権者として社会とどう向き合っていくのか、弱い立場の人に寄り添える人間になってほしいと願っています。そ

して、関係機関には「主権者としての意識や知識」の向上を図るべく機会あるごとに取り組んでいただきたいと思っています。
さて、私達の議会は昨年「苓北町議会活性化等検討特別委員会」を立ち上げました。これは地方分権の進展に伴い自己責任、自己決定が拡大されていることに加え「町民に身近な信頼される議会」を目指すためであります。
具体的には、これから検討を加えていくことになりますが、現在、話題に上がっているところでは「本会議の録音放送」や「子ども議会の開催」等々です。今後十分に検討を加え「町民に開かれた議会」「町民の皆様に信頼される議会」を目指し、更に努力してまいります。
結びに、皆様方の益々のご健勝と、苓北町のさらなる発展を心よりご祈念申し上げ年頭の挨拶とさせていただきます。
平成二十八年 元旦



苓北町議会 議長
山本 政人



第6回定例会

12月10日(木)から11日(金)

1日目 10日(木)

☆ 一般質問

6人登壇：P7から

☆ 全員協議会

一般質問終了後
(議会2日目の事前説明)

一 苓北町個人番号の利用等に関する条例の説明

(議案第64号)

マイナンバー法・番号法では、個人番号を利用できる機関及び事務が規定されている。

苓北町では、地方税に関する事務、介護保険に関する事務等に利用する予定。

二 苓北町人口ビジョン並びに苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略の説明

人口減少への対応は、国の長期ビジョンで示すよう出生率を向上させる事により人口減少に歯止めをかける将来的な人口

構造を変えていく。また、転出の抑制、転入者の増加による社会増の拡大のための施策の立案と執行。このような人口対策を基本に取り組む。

三 旧坂瀬川中学校、旧都呂々中学校跡地利用計画の経過報告の説明

(一)旧坂瀬川中学校校舎

1階は公民館と役場、2階は避難所。国の50%補助を受けて改修。

(質) 玄関からバリアフリーにはできないのか。

(答) 区長会とも相談し了解を受けた。

(質) 旧公民館、旧役場の使い道は。

(答) 検討中。

(二)旧都呂々中学校校舎

施設の有効活用と地域活性化を条件に利用者を随時募集中。

四 苓北町拠点避難地造成工事1工区2工区の変更説明

(議案第77号、78号)

(一)残土量の増大による清算。残土は計画高を上

げて盛土処理。

(二)大型重機の搬入。

(三)1工区153万9千円

余りの増額。

(四)2工区112万6千円

余りの増額。

(質) 工期は。

(答) 1月29日。

五 苓北町下水道条例の一部を改正する条例の説明

下水道特別会計の健全な経営を図るため、使用

(質) 料金を改定する。

(答) 平均的な世帯でいくらかるのか。

(質) 使用量20㎡で、2,750が970円アップの3,720円。

報告第12号 (原案可決)

定期監査の結果報告

27年度の収支について監査結果報告がなされた。

報告第13号 (原案可決)

所管事務調査報告

(総務常任委員会)

坂瀬川、志岐、富岡、都呂々小学校と学校給食共同調理場を11月5日と6日視察・調査。

内容

① 災害発生時の避難訓練の実施。

ひとつの学校はこれから実施。他は実施済み。町内に居住されている教職員数。

80人中27人は町内在住。

③ いじめ、不登校の実態

いじめはない。

④ A E Dの使用実績他

使用事例はない。使用講習は夏休み等利用。

⑤ 授業参観

各学校とも良好。

⑥ 学校からの要望

雨漏り等の補修。デジタル教科書の購入

⑦ 総務委員会からの要望

I C T教育の全校普及。

都呂々小校舎の3階は津波避難場所としての検討を。

議案第63号 (原案可決)

長期継続契約を締結することとができる契約を定める条例の制定

プリンター等事務機器等を長期継続契約することにより事務の合理化、財源の効率化を図る。

議案第64号 (原案可決)

個人番号の利用等に関する条例の制定

10日の全員協議会で詳細説明済み。

議案第65号 (原案可決)

農業委員会の委員の定数条例の制定

法律の改正に伴い農業委員の定数を町長の任命制により15人から7人とする。

議案第66号 (原案可決)

農業委員会の農地利用最適

化推進委員の定数条例の制定
法律の改正に伴い農地利
用最適化推進委員8人を新
たに定める。

議案第67号(原案送)

町営住宅管理条例の一部を
改正する条例

管理条例第4条に「町長
が特に認めた場合」を追加
し入居資格の緩和による住
宅困窮者の入居を推進す
る。

議案第68号(原案送)

下水道条例の一部を改正す
る条例

下水道特別会計の健全な
経営を図るため。一般汚水
の基本水量7㎡を5㎡に引
き下げ、金額は600円に
据え置く。超過料金は、49
㎡まで、190円／㎡。50
㎡以上170円／㎡とする。

★反対意見①

アベノミクスの効果も苓
北町民に及んでいるか不
明。町の主力産業の農林業
は天候に左右されイノシシ
の被害は未解決。イノシシ

によって苓北町の農業は、
消滅してしまうという危機
感もある。

このような中で、町の基
本的施策の在り方を問題視
すべき。施策の効果は、歴
史が証明するが千年に一度
来るか来ないかといわれて
いる津波の避難所。仮設住
宅用地造成1工区が8千万
と、2工区が、1億1千万。
ヘリポート造成地に多額の
税金が使われている。

下水は、町民の日々の生
活に絶対必要。下水道の普
及によって町の海岸、河川
の環境はきれいになったと
言われている。津波防災と、
日々の生活に欠かせない下
水への税金の使い道、税金
の利用方法の優先順位から
止め、下水道特会への繰り
出し金を増やし、今回の、
値上げは止めるべき。よっ
て本案には反対。

★賛成意見①

今回の、改正の値上げに
ついては、確かに、町民の
生活には、1・2倍という
ことで、20%アップという

大きなアップ。また、現在
進められている消費税が、
正式に決まると、これに2
%加えられ確かに生活に対
する影響は大きい。過去、
水道料金を値上げする時に
下水道料金は抑えた経緯も
ある。今回、生活改善委員
の答申に依った値上げの
率、経費だと思っている。

また、この後、審議がさ
れる農業集落、特定も、今
回の、条例が否決されると、
大きな影響を及ぼす。

色んな、調査等々も行っ
てきたと思う。値上げをし
た後は、広報等を通じ啓蒙
と、さらに加入率の促進を
図っていたくという要望
をして今回の値上げに、賛
成をする。

★反対意見②

国レベルでも値上げが町
民、国民にあっている。そ
の最中に下水道の値上げと
いうのは如何なものか。下
水道は、全町民に関係する。
お年寄りが増え、年金も下
がっている。財源は、先の
反対意見のとおり、今後は
コミセンの所にサッカーの

グラウンドもできるのでは
ないか。それに対する管理
費、年間の管理費等もかな
りの額。富岡城の改修、事
業等も進んでおり今の財政
では、かなり多額の管理費
がいるのではないか。町は
有利な起債ということ、
いろんな事業計画がある
が、もし、財源がないなら
いったん止めて、町民が
日々必要な物価は極力抑え
るべき。この件は反対。

★反対意見③

私も反対の意見。消費税
もまた2%上がる。苓北町
の人口も、高齢者が多い。
農業もTPPで、影響が沢
山出て来る中で、この値上
げは、大変痛手と思う。い
ろんなところから、ハード
面を町長は、色々やってい
ただいているが、ソフト面
を、住民全体にいきわたる
ような施策として、値上げ
には反対する。

採決 賛成 8名

反対 3名

議案第69号(原案送)

農業集落排水処理施設の設

置及び管理に関する条例の
一部を改正する条例

農業集落排水特別会計の
健全な経営を図るため。一
般汚水の基本水量7㎡を5
㎡に引き下げ、金額は60
0円に据え置く。超過料金
は、49㎡まで、190円／
㎡。50㎡以上170円／㎡
とする。

★反対意見①

町の主力産業、農林漁業
は、天候に左右され、イノ
シシ等の被害も顕著。アベ
ノミクスで経済効果はあつ
ているというが、苓北町民
は、そこまで及んでいるか
不明。

このような中で、町の基
本施策の在り方を、問題視
すべき。

施策の成果は歴史が証明
するが、千年に一度といわ
れる津波の一時避難所、仮
設住宅造成、ヘリポート造
成地に多額の税金が使われ
ている。

町農業集落排水は町民
の、日々の生活に絶対必要
なもの。
津波防災と、日々の生活

に欠かせない農集排水への
税金の使い道を考えた場
合、町民生活の、優先順位
からも、津波関係事業は止
めて、農集落排水事業へ、
一般会計からの繰り出し金
を増やすべき。

町長からは、国の施策と
の関連もあるんだというこ
とだが、まず、町民あつて
の、苓北町だということに
立つべき。

また、町外からは、苓北
町は非常に財政的に優れて
いるということだが、こう
いう身近な生活必需項目の
値上げは反対。

★賛成意見①

意見なし

★反対意見②

公共下水道の反対にプラ
スして、農集の場合はある
程度、集団の地域から外れ
た所の方の集落に利用され
ている。この件については、
町の行政そのものも、いく
らかサービスが、低下して
いる分があるんじゃないかと
うかと、先程、反対議員が
申されたけども、津波対策、
避難対策等いろんな面で、
相当な額の金がかけられて

★賛成意見②

生活環境対策会議のなかで
も4・5回色々検討し、今
町長の発言の通り、何とか、
一般会計からこれだけ繰り
出し金は何年も続いている
ということ、やっぱりど
うにか、水道料金も21年に
上がっているが、その時、
やつてれば良かったかもしれ
ないが、このような中で
答申したが断腸の思い。今
の町長発言の国の事情もあ
るかと思ひ、賛成する。

採決 賛成 8名

反対 3名

議案第70号(原案送)

特定地域生活排水処理施設
の設置及び管理に関する条
例の一部を改正する条例
特定地域生活排水処理事
業特別会計の健全な経営を

図るため。各人槽ごとの料
金を夫々200円引き上げ
る。なお、70歳以上の独り
暮らし、2人暮らしで一部
減免を行う。

★反対意見①

アベノミクスもその効果
は町民に及んでいるか不
明。町が主力産業としてい
る農林漁業は天候に左右さ
れる。イノシシの獣害が顕
著。このような中で町の基
本的な施策の在り方が問
題。施策の成果は歴史が証
明するが、千年に一度来る
か来ないかといわれている
津波の一時避難所、仮設住
宅造成事業、ヘリポート造
成事業に多額の税金が使わ
れている。

★反対意見②

特定地域生活排水は町民
の、日々の生活に絶対必要
なもの。
津波防災と、日々の生活
に欠かせない特定地域生活
排水処理を比較した場合
は、町民生活の優先順位か
ら、津波関係事業は直ち
に止めて、特定地域生活排
水事業特別会計へ一般会計
から繰り出し金を増やし、

値上げを止めるべき。

私たち議員は、町民の声
を、町政に反映させる責務
がある。反対する。

★賛成意見①

特定地域排水について
は、従来から公共下水道と、
集落排水等との不公平感と
いうか、特定は、中山間地
帯を中心とし比較的老人世
帯が多い。使用量が少ない
のに毎月毎月固定ではどう
かということがあったが、
今回、5割軽減、3割軽減
を導入した改正案と、いう
ことで負担区分についても
理解をしていたくのでは
思う。

広報等を通じる以前に、
地区公民館等に出かけしつ
かり説明すべき。今回の値
上げには賛成。

議案第71号(原案送)

一般会計補正予算(第6号)
歳入歳出を8千909
万5千円増額し、総額57
億2千497万8千円と
する。

歳入の国庫支出金の確
定等。

議案第72号(原案送)

坂瀬川財産区特別会計補正
予算(第1号)
歳入歳出を158万9
千円増額し、総額1千7

26万8千円とする。
歳入の間伐材の売上増加。

議案第73号(原案決)

都呂々財産区特別会計補正
予算(第1号)
歳入歳出を114万9
千円増額し、総額4、4
89万8千円とする。

議案第74号(原案決)

国民健康保険特別会計補正
予算(第2号)
歳入歳出を1、568万
1千円増額し、総額12億5
162万9千円とする。

議案第75号(原案決)

介護保険特別会計補正予算
(第2号)
歳入歳出を70万円減額
し、総額9億931万3千
円とする。

議案第76号(原案決)

後期高齢者医療特別会計補
正予算(第2号)
歳入歳出を123万6千
円減額し、総額1億917
万2千円とする。

議案第77号(原案決)

請負契約(拠点避難地造成
工事(1工区))の変更締結
当初契約金額
8千424万円

第1回変更

△286万9697円

第2回変更(今回)

153万9千395円

変更後

8千290万9千698円

契約の相手

苓北町坂瀬川 (株)長濱興業
代表取締役 長濱優二

★反対意見①

この事業の取り組みの当
初、公園は復元するという
話だったが、単なる広場に
なってしまうている。

まだ今後、芝生、ナイタ
ー設備を考えておられるよ
うだが、これらは、振興計
画にも計上されていない。

この変更事業をOKする
と、サッカー場へ一気に走
りだす。今、サッカー場は、
町の西側から九電グラウン
ド、農村運動広場、それか
ら今造成中のヘリポート、
坂瀬川グラウンド、閉校し
た坂中グラウンド、都呂々

中グラウンドがある。

また、これを仕上げると、
維持管理が求められる、い
ゆる箱物事業になるので、
これに反対。

★賛成意見①

あくまでも、拠点避難地
の工事だということを前提
にして、賛成をしたい。色
んな質問があり回答した
が、工事は請負契約を持
ちながら、業者と発注者側が、
対等の立場で、事業を進め
ていく。よって、今回の変
更契約は認めざるを得ない
と思う。工事費の中で、当
初は含まれていなかった作
業に伴う工事費を抜かした
という大きな反省点もあ
る。色んな工程を組んでい
く訳で、もう少し早め々に
協議する機会を持つべき。

★反対意見②

意見なし

★賛成意見②

今日は、ここで議長が、
「これは拠点避難地域事業
だ」とはっきり発言された。
大いに議長の腹に感激して
賛成する。
今後も、ルールのもとに、
やって行けるんだと痛感し

た。

採決 賛成 8名

反対 2名

欠席 1名

議案第78号(原案決)

請負契約(拠点避難地造成
工事(2工区))の変更締結
当初契約金額
9千188万6千400円

第1回変更

1千969万7千267円

第2回変更

308万468円

第3回変更(今回)

112万6千870円

変更後

1億1千579万1千5円

契約の相手

苓北町都呂々 前川建設(株)
代表取締役 前川敏士

★反対意見①

公園は復元するという当
初の話は消えてしまった。

まだ、今後サッカー場へ
向けての芝生、ナイター設
備を考えているようだが、
振興計画にも計上されてい
ない。
これをOKするとサッカ
ー場へ一気に走りだす。

維持管理が求められるこ
の箱もの事業は進めるべき
でない。よって、この契約
に反対。

★賛成意見

なし

採決 賛成 8名

反対 2名

欠席 1名

議案第79号(原案決)

温泉プールの指定管理者の
指定
指定管理者となる団体
天草市本渡町
合同会社 りんせん
代表社員 金子純二

指定の期間

平成28年4月1日から
31年3月31日まで

項目評価総括表

評価点 425点
(500点満点)

一般質問(6議員登壇)

- 1.子育て支援として高校卒業までの医療費を無料に
- 2.移住定住者への支援策はあるのか、情報発信は
- 3.TPPの大筋合意と苓北町の農漁業、鳥獣対策は



石田 みどり 議員

高校卒業までの医療
費無料化を

問 3月議会でも質問した
が、町長は中学卒業までの
窓口負担を無料にしたばかり
であり、県の補助対象年齢の引
き上げを求めて、総合的に検討
したい。予算については200万
円あればできると答弁された。

町の予算からするとわずかな
金額でできる。町長の公約や町
の未来プランにも子育て支援が
掲げている。県内でも9自治体
が、高校卒業まで無料にしてい
る。町としても高校卒業までの
医療費を無料に

町長 本年度から中学卒業ま
で全額助成として、子育て
支援を拡充してきた。保険料
は国基準を大きく下回る額を
設定し、第3子以降の保育料
は実質無料にしている。その他
にも障害児保育や誕生祝金な
ど独自の制度もあり、これらを
総合的に見る必要があると考
えている。子育て医療制度の拡
充については本年度改めたばか
りなので、市町会や町村会を
通じて国や県に補助対象年齢
の引き上げを求めながら、様子

移住定住者への支援
策と情報発信

問 少子高齢化、人口減少
対策として、移住定住者へ
の支援策は町として考えてい
るか。県下の自治体は移住定
住者に対しての施策を、いろ
いろと講じている。また情報発信
はしているのか。

町長 町の分譲地に新築され
る方への補助金は、最高60
万円を交付している。これから
移住を希望される方への情報
発信として、来年度は空き家バ
ンクを創設し、ホームページ上
での公開を予定している。また住
民向けの住宅リフォーム補助の
創設と、移住者向けの空き家
改修補助の創設も検討してい
る。若い人たちの移住について
は仕事がなく、安定した職場も
ない。苓北町は海に囲まれた町
なので、マグロの養殖も検討は
しているが、商業ベースにのま
ではまだまだ時間がかかる。仕
事を探して差上げることが一
番だと考えている。

TPP大筋合意と
苓北町の農漁業。
大筋合意に対しての
町長の見解。
鳥獣対策について

問 TPP大筋合意は国会
決議で聖域とした、農産
物重要5品目の3割の関税を
撤廃し、国会決議違反だと批
判が多く出ている。TPPで二
次産業の離職が増え、後継者不
足に拍車がかかるとも言われ
ている。全品目の98%で最終的
に関税が撤廃され、日本の農林
水産業への影響は計り知れない。
また日本の食料自給率39%。
穀物にいたっては27%であり、T
PPでなおいっそう食料自給率
が低下するのは分かっていてい
る。苓北町の基幹産業である
農漁業を守るため、町長の見解
をたずねる。また大筋合意には
反対して欲しい。TPPも大変
なことですが、鳥獣被害もひど
い。鳥獣対策はどうなっている
か。

町長 全国の自治体では、こ
の合意で困る所と良いと
考える所があると思う。都市
部ではこの合意をチャンスと考

え、農林水産業に多く依存す
る地方においては、マイナスの影
響が大きいと思われる。今回の
合意は苓北町にとっても、国会
決議がありながら大変残念な
結果であったと思う。苓北町は
TPPで損をする地域なので
当然反対。今後は国の「総合的
なTPP関連政策大綱」におい
て、農業分野の主要施策で、そ
の事業や制度を見逃さないよ
う、TPP合意による影響につ
いての対策に取り組んでいく。

鳥獣対策については、今年現
時点での捕獲数は例年より多
い。530頭を超えている。対
策については農協とも協議をし
ており、天草猟友会による猟銃
や猟犬による駆除の実施を決
めている。今後さらに成獣の捕
獲のための箱罠の技術講習会
や、ほ場近くにイノシシを呼び
よせるようなえさ場をなくす
取組を農家や関係機関と進め
ていく。



野崎 幸洋 議員

1. 地域活性化に努力している業者・地域グループに対し補助金制度を新設できないか？
2. 物産館使用料引き下げを視野に次の入館者対策を早急に行うべきでは？
3. “おっばい岩” 駐車場は県管理の土地の整備を先に行うよう検討すべきでは？

町長 「梶北町中小企業中元・越年資金貸付要綱」については、以前は、年に1、2件の利用があったが、ここ3

この資金を財源として、補助金を新設し、地域活性化に役立ててはどうかと思うが町の見解を問う。

町長 これまで、町内の中小企業を対象に、「梶北町中小企業中元・越年資金貸付要綱」と言う制度（預託金1千万円）があつたが、ここ近年はほとんど実績がないことから、来年度は廃止になると聞いた。

問 現在、町の観光や地域活性化を目的とした中で、「天草れいほく御利益巡り」や、「天竺、天の川西遊記登山」など、他の市町村にない町の特色を活かし、梶北町を盛り上げようと地域の方や、町内業者を中心に頑張っている所である。

町長 以前、物産館で営業されてきた飲食店が、利用を中止されたため、広報誌や梶北町及び観光協会のフェイสบックを利用し、募集を行ったが、応募がなかった。

町長 現在、ある飲食店と協議中である。ある飲食店と協議中である。

問 現在、物産館一部施設が、空き家の状態となつていて、商工会等を通じて、入店者を募集されているようだが、店舗面積が広いため使用料が高い等の理由でなかなか借り手がないと聞く。このまま空き家の状態が続くと建物自体にも、また、隣接する土産品販売所も、活気がなく寂れた印象となり良い状態ではないと考える。

町長 現在、物産館一部施設が、空き家の状態となつていて、商工会等を通じて、入店者を募集されているようだが、店舗面積が広いため使用料が高い等の理由でなかなか借り手がないと聞く。このまま空き家の状態が続くと建物自体にも、また、隣接する土産品販売所も、活気がなく寂れた印象となり良い状態ではないと考える。



国道背後地(県管理)

問 「おっばい岩」入り口付近は危険であるとして西川内漁港に漁民の駐車場を設け、共同利用することで計画がすすめられている所である。しかし、おっばい岩モニュメントを現在の位置に設置しておいては、違法駐車等の現状は変わらないと思われる。

町長 現在、危険防止と、これからの来訪者の増加に対応するため近くの適地を検討し協議を進めている。そして、海岸へ下りる遊歩道等は、来年度に予算を付け、整備を行なうと考えている。

町長 モニュメントについては一日でも早く撤去し、その後移設先について総合的に勘案し、検討して行く。

町長 また、国道背後地の整備（駐車場・トイレ等）については、現在協議中の場所をまず、整備する予定なので、今は考えていない。

そばにある、県が管理している土地（国道背後地）にモニュメントを移設してはどうか？また、その場所は十台程度の駐車が可能であり、警察署も「この側に横断歩道設置は可能。」との返答があつたと聞いた。トイレ等の設置や、観光客の安全を第一に考えるならば、まずその県管理の土地の整備を先に行うべきだと考えるが町の見解は？



高戸 幸雄 議員

TPP環太平洋連携協定大筋合意に伴う農業対策は

1. 農業の象徴たる「米価」について
2. 影響が大きい「畜産」について
 - ①畜産を取り巻く現状と対策
 - ②畜産関連施設「堆肥センター」について
 - ③WCS・稲発酵粗飼料対策は
 - ④畜産関係補助金の拡充と対策協議会の設置を

町長 「米価」のここ10年の推移を見ると町内農家の規模では、必要経費を考えると大変厳しい。地域環境の保全と維持を考えると価格維持は大変重要だと認識している。

問 今回の大筋合意後、現時点で町で一番影響を受けるのは「畜産」と思う。現

問 政府は、TPP環太平洋連携協定交渉において大筋合意が成ったと発表した。『万全な農業対策』として生産者の不安と懸念を払拭し競争力の強化と経営安定対策の充実を図り農業を成長産業化させるとある。合意後、説明会があり内容に対する不満や今後の対策の徹底を求めるとした意見が上がったとされている。

町長 協定で輸入が増える「米」に対しては、備蓄米制度を見直し価格の下支えを維持するところがあるが、財政負担増による国民の理解を得ることが課題である。「米」は、農業の象徴たる部分がある。現時点で「米価」についての考えを尋ねる。

町長 協定で輸入が増える「米」に対しては、備蓄米制度を見直し価格の下支えを維持するところがあるが、財政負担増による国民の理解を得ることが課題である。「米」は、農業の象徴たる部分がある。現時点で「米価」についての考えを尋ねる。

在3戸の酪農家を除くと、残り全てが和牛の繁殖を営む農家である。関税引き下げによる安い外国産が多量に出回ると予想される。が、家畜市場では品質が高い「和牛」を武器に子牛の高騰が続いている。でも、5年で15戸の飼育農家の減少と大変厳しい状況である。生産者の高齢化と後継者不足も事実である。私は、2回家畜市場を見学してきた。

町長 農家の必要量等の把握が必要である。生育時期が一般の稲作と違うため隣接圃場の同意も必要である。関係部会や農業再生協議会とも協議を進めていく考えである。

町長 同意は必要ではあるが、しっかりとした管理を行うと心配は生じないと思う。むしろ、ここ2年天候不順による稲わらの回収が思うほど出来ていない。稲わらの確保を考えると推進が必要ではないか。

町長 農家の必要量等の把握が必要である。生育時期が一般の稲作と違うため隣接圃場の同意も必要である。関係部会や農業再生協議会とも協議を進めていく考えである。

町長 健康維持、子牛の成長過程において重要作業である。農協畜産部会や畜協と協議をしたい。協議会の設定については、家畜自衛防疫協議会や地元の見解を伺いたい。

町長 ケガや病気による事故も少なくないとのこと「削蹄」経費は少額であるが、この作業によつて病気の予防も図られるのではないかと健全な経営上からも来年度予算計上を検討されるよう要望する。

町長 健全な経営のために、計画的な繁殖と同時に、牛に病気をさせないことが大切である。補助金項目に「削蹄」の追加検討と併せて畜産農家・農協・行政の三者が一体となり、地元獣医師の学識経験者も加えた協議会設定を要望する。

傍聴記



田尻幸男さん
(志岐)

12月10日、広報無線の放送を聞いて初日の一般質問だけを傍聴しました。

議会は、諸般の報告が行われたあと一般質問が始まり、事前に用意された案件を基に、6名の方が質問に立たれ、子育て支援やTPP問題、観光施設周辺の整備など身近な課題が取り上げられ、質問者は自分の持ち時間（1時間）をフルに使って質疑応答が行われました。

なかでも「TPP合意に対する町の対応」については、3名の方から同じ趣旨の質問がありました。具体的な視点はそれぞれ違っており、農業の行方に心配をされている姿が伺えました。

町は、「政府の具体的な施策が出てから…」と言う答えでしたが、いま、農家にとっては、農業政策の大きな変革に不安と戸惑いを感じておられると思います。

農業の将来に希望が持てる施策と支援が欲しいと思います。町も、質問には丁寧に答えられ、全てが前向きな回答であったと思います。

私には、町の財政の中身は分かりませんが、今回の質問事項は、全て実現して欲しいことばかりだったと思いました。

傍聴は、私たちが町政を知るための唯一の機会でもあり、発言される議員の意見を後押しすることにもなると思います。住民の代表として、しっかり意見を述べられる議員の姿を見て、もっと町政に関心を持ち、傍聴には進んで参加できるようにしたいと思います。



福田啓子さん
(白木尾)

12月10日・11日の2日間、定例議会が開かれると聞き、商工会女性部7名で、1日目の一般質問をと思いましたが時間がとれず、2日目を初めて傍聴させていただきました。

受付をし、議会室に入り見回すと議長さんを中心に答弁する町執行部の方々が左右に見え、傍聴席に背を向けて議員席があり様子は見えませんでした。12名の議員の方々が着席しておられました。私達にも議会定例会議事日程が配布され、開議宣告に始まり日程第1～第3報告、第4～第20議案一つ一つ担当執行部が説明、議員から質問、執行部答弁と淡々と議決されていきました。その中で印象深かったのが、所管事務調査結果報告での小中学校の校長・先生が80名いらっしやる中で町内在住が27名で少ないこと。これでは町も子ども達も大変だと思えました。

もう一つは議案68～70下水道料金が20%アップすることです。私達町民の生活にひびくことなので関心を持っていましたが、原案どおり可決されました。議案も私達に関連する内容が多かったので、初傍聴ができてよかったと思います。

これから、年に1・2回一般質問議会を傍聴できるように、商工会女性で計画をし、参加させていただこうと思います。

「地方版総合戦略」の取り組みは

問 昨年政府が掲げた「まち・ひと・しごと創生」をキーワードとする地方創生「地方版総合戦略」策定が、県内自治体でも本格化し先般17自治体が先駆的事業への交付申請があつていて、苓北町も年度内に策定終了と思われるが、現在の状況は。

町長 素案全協議会で説明地方創生「地方版総合戦略」について、本年4月以降、町長を本部長とする本部会議、職員で構成するワーキング部会を開催するとともに、各課ヒヤリングの実施、一般・団体による事業提案、各団体が

らご指摘の点を基に、7月と1月に苓北町振興計画で審議をいただき、「苓北町人口ビジョン」ならびに「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の素案を作成している。

詳細は、本日予定の全員協議会で説明をさせていただきます。



▲大手門公園整備工事

第3期富岡志岐地区都市再生整備計画事業は「大手門」

問 平成28年度から5ヶ年計画で、大手門公園をはじめ追手門・出丸・二の丸整備・トルレス神父記念広場・富岡港キーステーション（待合所）整備が生まれ、予算5億円のうち補助金2億円。とりわけ大手門公園整備（築地堀・堀切橋・石垣・門）に2億2千7百万円とある。公園西側には当時の大手門石垣が西海岸の国道まで続き、公園隣接地に民家2軒がある。第3期計画では、それ

以上の整備は示されていないが、大手門整備は第3期で完了なのか。

また、史実に基づく計画では堀切橋・築地堀・大手門や石垣の新設で、町道に大きくかかる。交通安全には配慮されると思うが、具体的計画の前、地元説明会で意見集約を考えると、その対応は。

町長 都市再生整備計画の基本方針としては、平成7年にまと

めた「富岡城復元基本設計報告書」の基本設計を基に進めている。第3期整備計画事業では、大手門付近の石垣等の整備を計画し、西海岸側町有地の背後まで築地堀等を計画しているが、ご指摘の民家がある部分は、今回の計画には含まれていない。

「富岡城復元基本設計報告書」では、大手門から西海岸までの石垣全体を見渡せるような基本設計となつていて、この部分については残ることになり、基本設計とは異なる場合がある。

また、大手門の石垣整備は、町道部分の放線が大きく変わる計画であり、交通安全対策等十分に配慮し、地元説明会を開催し、住民のご理解とご協力をいただくよう努めたい。

千人塚公園整備で交流人口の拡大を

問 歴史的貴重な公園にあるが、車5台の駐車場がない。以前は国道筋に駐車されて

いたが昨年度道路改良で、その場所は無く現在バスは来ない。

平成20年6月議会、近辺用地の確保を図り公園整備を要望した。その後、町は交渉されたが課題もあり進展のない中、先般近辺の土地を寄付されたこと伺っている。

土地有効活用と公園整備は。

町長 28年度予算事業で平成27年6月に土地所有者から寄付の申し出があつた。町は、その土地を駐車場として有効活用し、国の都市再生整備事業での取り組みを申請している。

平成28年は、天草五橋開通50周年、国立公園指定60周年、そして、崎津集落の世界遺産登録の期待が高まる年となり、富岡城や吉利支丹供養碑への来客も期待される。

事業が採択されれば、平成28年度予算で事業に取り組み、交流人口の増進に寄与できるような整備したいと考えている。